

度限りとし、今後、内容を新たにし別途企画することになっている。

(2) 舞台芸術公演

① こども芸術劇場

こども芸術劇場は、原則として、10歳から13歳のこどもで、主催者が無料招待した者に鑑賞させるもので、文化庁の派遣するものを、県と市で共催実施している。昭和49年度より開催しこどもの親しめる内容の舞台芸術を公演して、豊かな情操のかん養、こどもの健全な成長に役立たせるよう、実施している。開催市、公演種目等は（表5-1-16）のとおりである。

② 青少年芸術劇場

青少年芸術劇場は、原則として、14歳から19歳の青少年を対象とし、青少年に優れた舞台芸術を鑑賞させ、青少年の芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操のかん養を図るため、昭和45年度より開催している（表5-1-16）。

③ 家庭劇場

家庭劇場は、文化会館等、本格的な文化施設を有しない地域の県民のために、一流の舞台芸術を巡回公演し、家族ぐるみで芸術を鑑賞することを奨励して、豊かな家庭づくりと地域文化の振興に資する目的で、昭和51年度より開催されるようになった。昭和51年度は、只見町など15町、飯館村など5村、計20町村で開催した。

④ 移動芸術祭

移動芸術祭は、開催市教育委員会、文化庁との共催によって、中央の優れた芸術を招へいし優れた芸術鑑賞の機会を提供するとともに、地域芸術文化の振興に資するため、昭和47年度より実施している。年々、開催市と公演種目が増加している（表5-1-17）。

表5-1-16 こども・青少年芸術劇場年度別開催状況

区分		年度		45	46	47	48	49
こ芸 ど 劇 も 場	実施会場 種 目 演 目 公演団体	—	—	—	—	—	会津若松市・福島市 ミュージカル 「二人のロッテ」 劇団四季	
青芸 少 劇 年 場	実施会場 種 目 演 目 公演団体	会津若松市 文 樂 「曾根崎心中」ほか 文樂協会	いわき市 オーケストラ 「新世界より」ほか 読売日本交響楽団	福島市 オペラ 「カルメン」「間奏曲」 二期会	白河市・福島市 新劇 「黒塙」ほか	福島市 能・狂言 「黒塙」ほか 劇団四季	いわき市 バレエ 「くるみ割人形」 能樂協会	
区分		年度		50		51		
こ芸 ど 劇 も 場	実施会場 種 目 演 目 公演団体	郡山市 児童劇 「乞食と王子」 (劇団仲間)		郡山市民会館 バレエ レオ・ドリーブ作曲 「コッペリア」 (社)日本バレエ協会				
青芸 少 劇 年 場	実施会場 種 目 演 目 公演団体	福島市 オーケストラ 「フィンガルの洞窟」 読売日本交響楽団	いわき市 文 樂 「絵本太功記」 文樂協会	会津若松市 歌舞伎 「仮名手本忠臣蔵」「藤娘」「連獅子」他 文樂協会	相馬市民会館 邦樂、邦舞	いわき常磐市民会館 左に同じ		